Captivate™ 4K ePTZ オートフレーミングカメラ

AT-CAP-FC110

Captivate AT-CAP-FC110 は、ビデオ会議、遠隔学習、その他の用途に最適なエンタープライズグレードの ePTZ カメラで、ビデオとオーディオ用の USB-C インターフェースを備えています。特にハドルルームや小規模から中規模の会議室での使用に適しています。CAP-FC110 は、Omega シリーズ、AT-USB-EX100-KIT、OmniStream と組み合わせて使用することができ、PC に直接接続することも可能です。また、110°の広角水平方向視野を提供し、電子パン、チルト、ズーム機能に加え、最大 6 人の参加者の検出に基づいてカメラのフレームを再調整するオートフレーミング機能も搭載しています。さらに最大 4K @ 30 Hz のビデオ解像度で高品質な映像を提供し、5 メートルの音声ピックアップ範囲を持つ 2 つのマイクアレイも備えています。フラットパネルディスプレイに調整可能なマウントクリップで取り付けが可能で、三脚や他のカメラマウント用の 1/4-20 UNC 標準ネジ穴も備えています。

セット内容

1× AT-CAP-FC110
1× 赤外線リモコン
1× 1.8 m USB ケーブル
2× 単 4 乾電池
1× クイックスタートガイド

重要： https://www.atlona.com/product/AT-CAP-FC110 にアクセスし、最新のファームウェアアップデートと資料を確認してください。

フロントパネル

1　マイク
音声を集音し USB ケーブルに送信します。

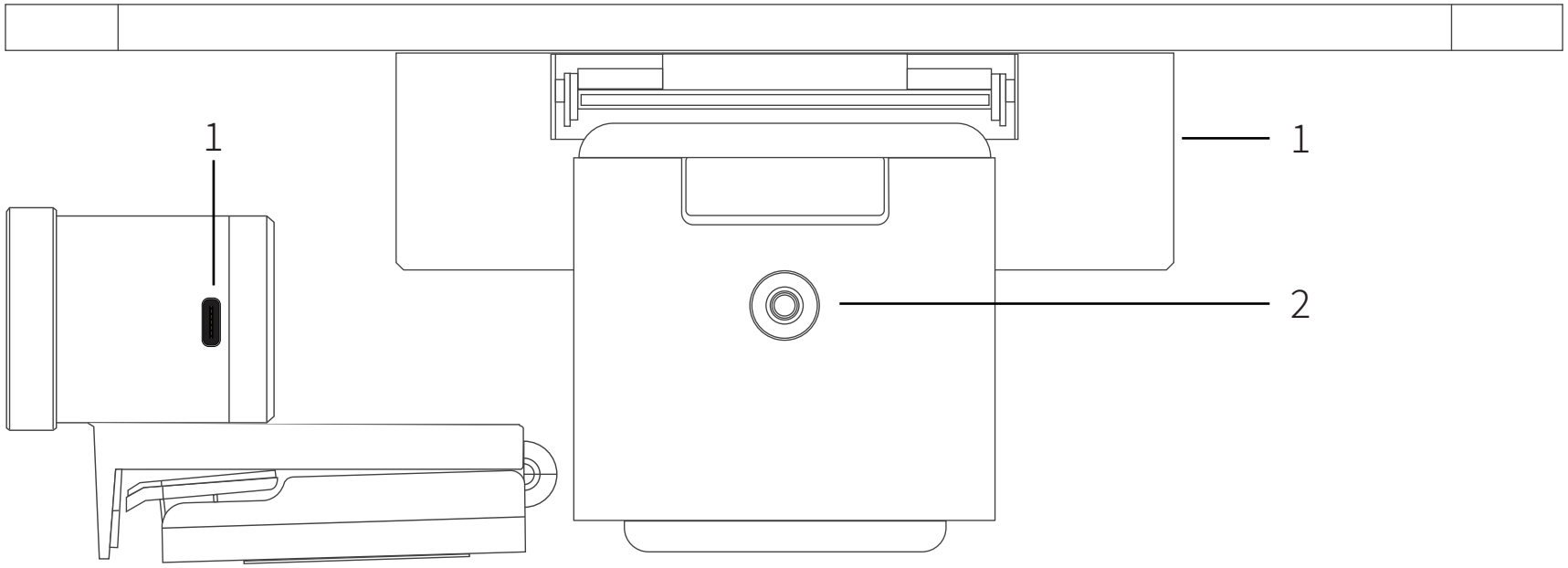
2　カメラレンズ
映像情報を受信し USB ケーブルに送信します。

3　赤外線センサー
同梱の赤外線リモコンのコマンドを受信します。

4　LED インジケーター
カメラが使用されているとき LED が青く光ります。

重要：リモコンを使用して PTZ 機能を実行すると、自動的にマニュアルフレーミングモードに入ります。オートフレーミングモードに戻りたい場合、リモコンをカメラに向けながら F1 ボタンを押してください。

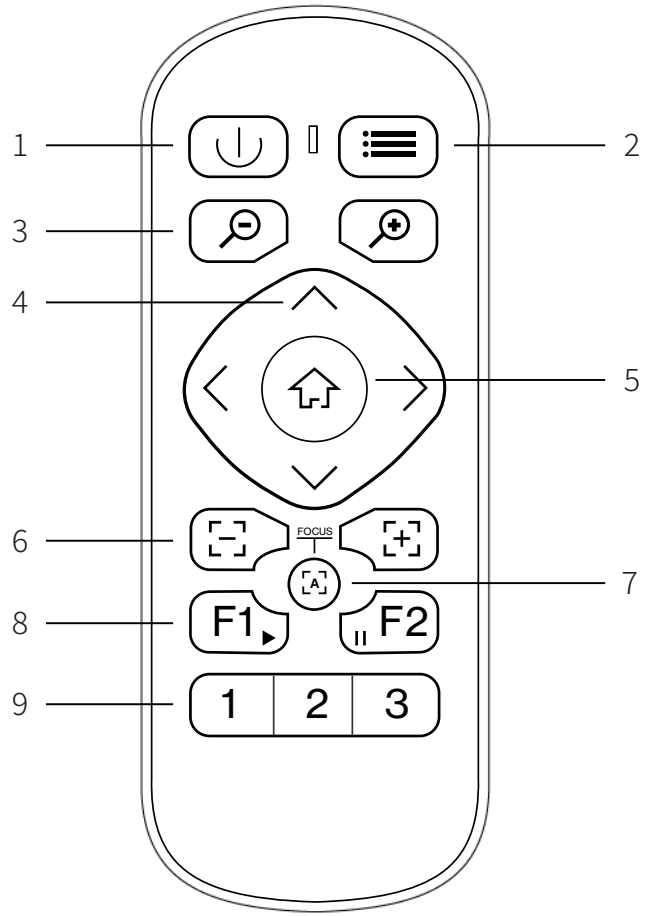
底面＆側面パネル



1　USB ポート
同梱の USB ケーブルを使用し、この USB3.0 ポートからコンピューターに接続します。

2　1/4”-20 UNC ネジ穴
この穴を使用して、カメラの三脚などのアクセサリーを取り付けることができます。

赤外線リモコン



1　電源
カメラの電源の ON/OFF を切り替えます。

2　メニュー
サブメニューの表示 / 非表示の切り替え、または 1 つ前に戻すことができます。

3　ズーム
現在の表示エリアからズームインまたはズームアウトします。

4　方向ボタン
OSD（※P.10 参照）表示中、このボタンで希望の項目まで移動します。OSD 非表示の場合、左右のボタンでパンを、上下のボタンでチルトを調節できます。

5　ホーム
OSD 表示中、このボタンで決定します。OSD が非表示の場合、表示エリアがデフォルトに戻り、ズームやパン機能も元の状態に戻ります。

6　フォーカス
現在はご利用いただけません。

7　オートフォーカス
現在はご利用いただけません。

8　オートフレーミング
F1 を押すとオートフレーミングが ON になります。オートフレーミング中は人の顔が画面中央に写るように自動で調整されます。F2 を押すとオートフレーミングが OFF になります。

9　プリセット
プリセットの呼び出し / 登録ができます。

カメラの設置

1. ブラケットのヒンジを開け、カメラをディスプレイの上部に取り付けます。

2. 同梱の USB ケーブルを使用し、カメラの USB ポートとコンピューターの USB3.0 ポートを接続します。

3. カメラがコンピューターに接続されると、フロントパネルの LED インジケーターが 10 秒間 青く光り、その後消灯します。カメラのストリームが作動している場合、この LED インジケーターが青く光ります。

4. 同梱の赤外線リモコンの電池カバーを開き、同梱の単 4 乾電池を差し込みカバーを閉じます。

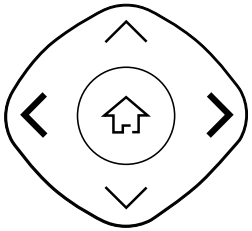
フロントパネル - LED インジケーター

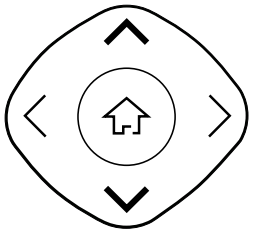
フロントパネルの LED インジケーターは AT-CAP-FC110 の現在のステータスを表示します。

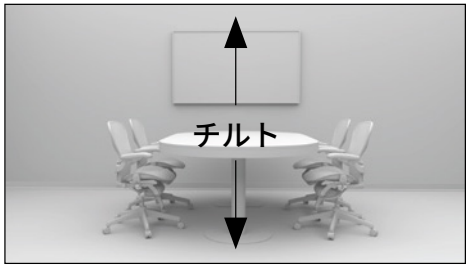
LED	Description
青く点灯	システムが起動しコンテンツをストリーミングしている状態。 メモ：カメラがコンピューターと接続されると、LED インジケーターは 10 秒間 青く点灯し、その後自動的に消灯します。
消灯	システムが起動しておらずコンテンツがストリーミングされていない状態。 • WEB 会議用アプリからカメラの使用設定を確認してください。 • USB ケーブルが USB ポートからコンピューターに繋がっているか確認してください。 • USB ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。 • 別の USB ケーブルを使用してください。

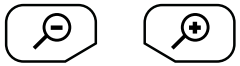
パン / チルト / ズーム

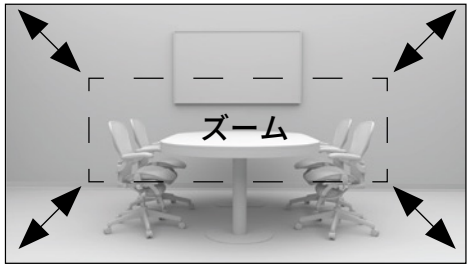
AT-CAP-FC110 は EPTZ（電子パン、チルト、ズーム）に対応しています。カメラの起動中に赤外線リモコンから EPTZ の操作が可能です。下の図は使用するボタンと対応する機能を紹介しています。







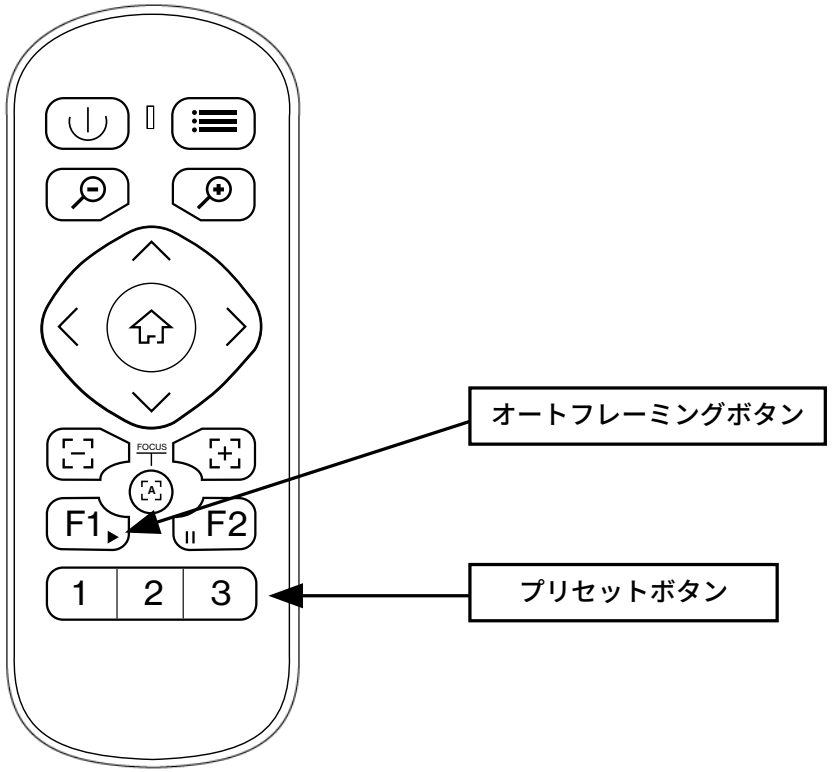




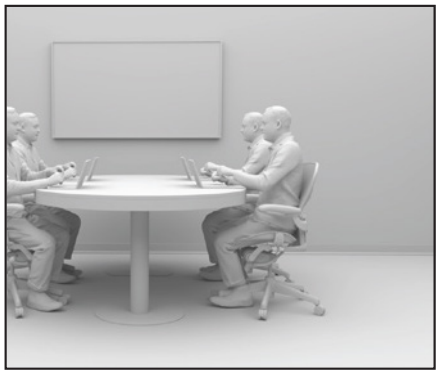
メモ：カメラのズームが最小（1×）の場合、パンとチルトは作動しません。ズームの最大は 4× です。

オートフレーミング

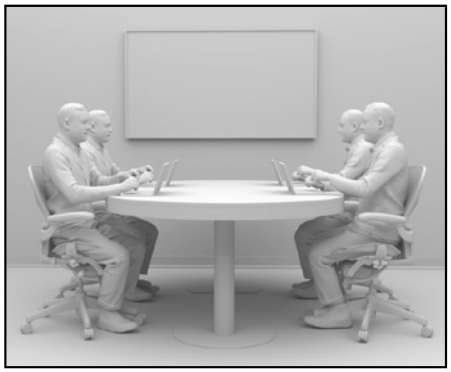
AT-CAP-FC110 は、参加者を自動的にカメラフレームの中央に配置する、オートフレーミング機能に対応しています。この機能を使用する場合、同梱の赤外線リモコンの F1 ボタンを押してください。



オートフレーミング OFF



オートフレーミング ON



プリセット

赤外線リモコンの 1 / 2 / 3 の数字ボタンを使用し、最大 3 つまでのプリセットを保存 / 呼び出しできます。

1. 現在のカメラ設定をプリセットに保存するには、
   数字ボタンのいずれかを 3 秒以上長押しします。

2. 数字ボタンを押し、保存したプリセットの呼び出しをします。

オンスクリーンディスプレイ（OSD）

AT-CAP-FC110 はカメラ内 OSD を搭載しているため、その他の設定にアクセスできます。

メモ

修理 / 保証 / サポートについて

修理について

日本国内仕様の Atlona 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

1. 弊社ホームページ（www.otk.co.jp）の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
2. 「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5534-6783）もしくはメール（repair@otk.co.jp）にて「REPAIR カード」をお送りください。
3. 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社では輸送上のダメージを保証できません。

修理の注意点

- 本体と修理受付表のみをお送りください。（本書とアクセサリー類は同梱不要です。）
- 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してください。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より 1 年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 Atlona カスタマーサポート
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F
FAX: 03-3639-7801
Email: atlona-support@otk.co.jp

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター
〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟
株式会社日本システムサービス内
FAX: 03-5534-6783
Email: repair@otk.co.jp

営業日 : 月曜日～金曜日 9：00 ～ 17：30
休業日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季